

## 令和8年 第1回宇都宮市教育委員会会議録

- 1 日時 令和8年1月21日(水) 開始時刻 午前9時～
- 2 場所 宇都宮市役所13階 教育委員室
- 3 出席者 小堀教育長, 大森委員, 亀山委員, 山口委員
- 4 説明員 安納事務局長, 川島事務局次長,  
石和教育企画課長, 加藤学校管理課長, 岡村学校教育課長,  
山口学校健康課長, 塚田生涯学習課長, 飯田教育センター所長,  
加藤児童虐待対策担当主幹, 舘野総務担当副主幹
- 5 書記 濱野教育企画課長補佐, 福田係長,  
池田主任主事, 玄番主事
- 6 傍聴者 1名
- 7 議題

### 【公開案件】

#### (1) 審議事項

議案第1号 学校運営協議会の設置の方向性について

#### (2) 報告事項

報告第1号 令和7年度教育委員会主要事業の進行管理について

#### (3) その他

- ・ 通学区域弾力化等による令和8年度入学者の募集結果について
- ・ 「トマト料理コンクール」最優秀賞受賞作品の販売について
- ・ 令和7年度宇都宮市民大学公開講座について
- ・ 令和8年宇都宮市二十歳を祝う成人のつどいの開催結果について
- ・ 第27回(令和7年度)うつのみやジュニア芸術祭事業報告
- ・ 第20回宇都宮伝統文化フェスティバルの開催結果について
- ・ 蓮生記念第12回全国競技かるた宇都宮大会の開催結果について
- ・ 第39回宇都宮マラソン大会の開催結果について

### 【非公開案件】

#### (1) 審議事項

議案第2号 宇都宮市社会教育委員の委嘱について

#### (2) 報告事項

報告第2号 教育行政相談の内容と対応について

報告第3号 令和7年度小・中学校卒業式あいさつ文について

報告第4号 ヤングケアラーの実態把握に係るアンケート結果概要と今後の対応について

報告第5号 学校等事件・事故について

## 8 議事の内容

教育長	ただいまから、第1回宇都宮市教育委員会を開会する。
教育長	本日の会議録署名委員は、亀山委員、山口委員にお願いする。
教育長	次に、会議の公開・非公開について、議案第2号、報告第2号、報告第5号については、「個人情報が含まれているもの」、報告第3号、報告第4号は「意思形成過程にあるもの」であるため、非公開としてよろしいか。 (全員了承)
教育長	全員賛成なので、これについては非公開とする。
教育長	議案第1号「学校運営協議会の設置の方向性について」、説明願う。
学校教育課長	(資料のとおり説明)
教育長	説明は以上であるが、質疑などはあるか。
大森委員	設置校数についてであるが、令和10年度の設置校数40%以上に該当しない学校は、学校運営協議会よりも魅力ある学校づくり地域協議会のほうが体制的に良い、という判断の下で導入しない、という考え方か。
学校教育課長	令和10年度に40%以上という導入の方向性は決めている。そこに向け、どの学校に設置するかは検討会議を経て検討していく。その中で「魅力協」で進めていく学校も出る可能性もある。一気に100%というのは難しいと考えているため、まずは令和10年度に40%以上という導入の方向性としている。
大森委員	現場の判断に委ねるとのことか。
学校教育課長	その点も検討会議を踏まえて考えていく。
教育長	学校現場の判断に委ねた結果、40%に届かないということはないように検討する。
亀山委員	モデル校4校の意見交換会の実施は考えているか。課題等があると思うので、意見交換会を実施したほうが良いのではと考える。
学校教育課長	情報交換会を実施しているところである。
山口委員	モデル校4校から問題点や意見はでてきているか。

学校教育課長	モデル校からは成果の報告が出ている状況であるが、今後の導入に向けての市として課題を精査していく必要があると考えている。
教育長	それでは、議案第1号を決定してよろしいか。 (全員了承)
教育長	議案第1号を決定する。
教育長	報告第1号 「令和7年度教育委員会主要事業の進行管理について」、説明願う。
総務担当副主幹	(資料のとおり説明)
教育長	説明は以上だが、質疑などはあるか。
大森委員	地域クラブの育成事業の実施について、地域クラブの指導員として指導を行っている中学校教職員32名には手当は出されているのか。
学校健康課長	地域クラブから謝金として、一指導員としてお支払いしている状況である。
大森委員	金額はいくらか。
学校健康課長	地域クラブごとに報酬の額は変わるが、2500円～3000円程度である。クラブごとに決めていただいて、謝金としてお支払いしているという状況である。
大森委員	1日か。
学校健康課長	1日である。1回出ていただいたら2500円～3000円を謝金としてお支払いしているという状況である。
大森委員	スマートロックが導入されている中学校は25校中どのくらいか。
学校健康課長	現時点で、部活動の地域展開に当たってスマートロックを導入した事例は市内にはない。しかしながら、活動の場所の確保、先生方の働き方の観点から検討していく必要性はあるため、学校管理課とともに、具体的にどのような施錠の仕方や管理の仕方がよいのかを検討しているところである。
学校管理課長	予算を要求している状況である。
大森委員	来年度導入される可能性はあるか。

学校管理課長	令和8年度の試験的な実証実験に向けてモデル校で実施したいと考えている。そのため必要予算を要求している状況である。
亀山委員	A I スマートコーチ実証事業について確認したい。動画を見せて練習をする、というものか。
学校健康課長	剣道部で導入したものについては、筑波大学の剣道部の模範的な動画を iPad で見ながら実践するというものである。
亀山委員	剣道部だけでなく、他の部も動画を見せて実践しているのか。
学校健康課長	ソフトバンクの協力で対応している。ソフトバンクの実証事業については、剣道部以外にも陸上等種目ごとに動画があり、学校が必要な種目を選んで使用するというものである。現在実証実験中のものである。
亀山委員	今後導入するかは検討中か。
学校健康課長	A I スマートコーチは iPad でないと対応できないため、1人1台端末の Google 端末では対応できない。そのため iPad を購入しないとできないという課題があることが分かっている状況である。
亀山委員	子どもの家について、利用者アンケートの内容は。
生涯学習課長	令和3年度より毎年度実施しているものである。子どもの家に安心してお子様を預けていただいているか、不満はないか、サービス内容に満足しているかなどをお伺いしているアンケートである。
亀山委員	質問数は。
生涯学習課長	A 4両面程度の分量である。利用時間等、年度により利用者の意向を確認する設問を追加している。設問数は年度により多少前後するものである。
亀山委員	回答率は？
生涯学習課長	WEB上でのアンケート回答となっており、集計完了前のため正確ではないが、紙での回答よりも回答率は低くなっている状況である。紙での回答率は7割程度であった。
亀山委員	せっかく実施しているアンケートであるので、高い回答率になるとよい。

亀山委員	不登校未然防止対策の推進について、不登校対策に係る学校訪問が中学校25校、小学校3校と隔たりがあるが、小学校はなぜこの3校となったのか。
教育センター所長	中学校については、当年度より校内教育支援センター支援員を毎日配置しているため、その運用についての確認、助言を行うため、全校訪問している。小学校は校内教育支援センターの開設がなされていないため、学校によって別室を使っ ての対応を行っている状況である。その中で不登校の数が比較的多く、苦慮している学校に優先順位をつけて対応している、という状況である。
亀山委員	これから3校以外の学校も訪問していく必要があるという考えか。
教育センター所長	必要性は感じている。学校からも要請があることもあるため、必要なところはしっかり訪問して対応していく。
山口委員	地域クラブ活動育成事業の実施について、「さらに約600名の指導員の確保が必要である」とあるが、現在の確保状況は。
学校健康課長	今の全部活動で携わっている教員が700名であり、地域クラブの指導員は今年度声掛け等を行い現状90名である。まだまだ足りない状況であるので、地域協議会等で関係者の方々と、どういう呼びかけをすれば携わっていただけるのかなどの意見交換を行ったり、コーディネーターが各団体を回って協力依頼を行ったりしている。地域クラブ活動が今後加速化することも想定されるため、しっかり対応していきたいと考えている。
山口委員	保護者から不安の声も聞こえている。子どもが頑張っているクラブ活動を良い方向に持っていければと思うので、よろしく願います。
山口委員	不登校未然防止対策の推進について、学生ボランティアはどのような支援を行っているのか。
教育センター所長	作新学院大学の心理を勉強している学生のボランティアであり、毎年ご協力をいただいているところである。内容としては、子どもからするとお姉さん、お兄さんという形で、別室でお話や一緒に勉強などをしていただいている。
教育長	小・中で昨年度からの変更点について補足をお願いします。
教育センター所長	昨年度は小・中の必要性が高いところに優先順位をつけて配置していた。今年度は、校内教育支援センターが全中学校に配置できたため、ボランティアは小学校のみに配置している。

亀山委員 地域クラブの指導員について、人となりも重視する必要があると考えるため、考慮いただきたい。

学校健康課長 指導者の質の部分は、国の新しいガイドラインで指導員の登録制度を作るようにと示されており、宇都宮市も導入に向けて今後検討していくところである。子どもとの信頼関係、関係づくりを安心して進めていくためには、お願いする際に面接などで様々な状況は確認させていただき、問題があった場合は都度教育委員会としても指導を行っていく考えである。

教育長 それでは、報告第1号を承認してよろしいか。  
(全員了承)

教育長 報告第1号を承認する。

教育長 次に「その他」になるが、初めに、「その他(4)」について、生涯学習課長から説明をお願いします。

生涯学習課長 (資料のとおり説明)

教育長 その他の資料については、後ほどご覧いただきたい。  
【公開できる案件の終了】

教育長 これからの議案については、非公開の案件であるため、傍聴者等の退席をお願いします。  
【傍聴者の退席、非公開審議の開始】

- 議案第2号 宇都宮市社会教育委員の委嘱について  
⇒決定
- 報告第2号 教員行政相談の内容と対応について  
⇒承認
- 報告第3号 令和7年度小・中学校卒業式あいさつ文について  
⇒承認
- 報告第4号 ヤングケアラーの実態把握に係るアンケート結果概要と今後の対応について  
⇒承認
- 報告第5号 学校等事件・事故について  
⇒承認

【非公開審議の終了】

教育長 現時点において、皆様からご意見などあるか。  
(特になし)

教育長

次に、事務局から連絡事項をお願いする。

事務局

連絡事項説明

- 会議後の予定について
  - ・ 委員研修
  - ・ 連絡事項
- 今後の会議等の日程について
  - ・ 2月13日 午後1時30分～ 臨時会
  - ・ 2月20日 午前9時00分～ 定例会

教育長

以上をもって、本日の委員会を閉会とする。

終了時刻 午前10時20分

署名委員

\_\_\_\_\_

署名委員

\_\_\_\_\_